



決意も新たに

南部町成人式

1月8日(日)平成17年度の南部町成人式がプラザ西伯で挙行され、昨年より7名少ない新成人者140名中97名が出席し、成人としての門出を祝いました。

今年例年になく、年末から雪が降り積もる珍しい年となり、新成人の皆さんにとっても記憶に残る式典になりました。

式典では、始めに坂本町長から「これからのまちづくりには若い力が必要。積極的に参加していただき元気な南部町を作ってください。」とまた、中国の故事をたとえに「世間の冷たさ、苦しさ、わずらわしさ、閑の四つに耐えながら人生は自分で切り開いていってください。」と激励の言葉が贈られました。ひきつぎ森岡議長からは「チャンスを作り、チャンスをつかみ、豊かな人生を歩んで欲しい」とエールが贈られました。

また、恩師である元法勝寺中学校の高濱禎彦先生から「みんなの行動が子ども達の手本になってもらえる行動をとってほしい。また、命を大切に、家族、仲間を大切に

してほしい。」元会見小学校の景山敬文先生から「小さいときの夢はなかなか実現しないものだが、夢を持つことは大切。一歩ずつ進んでいってほしい。」とそれぞれ成長した教え子に人生の先輩として助言をされました。

最後に成人者を代表して米原実秀さん(宮前二)が「仲間とともに次世代を担っていける人材となる。」と決意を述べました。式典後、新成人者は各地区ごとに懇親会を行い、仲間と近況を報告しあいました。



矢吹教育委員長から記念品を受け取る種敏勝さん(阿賀)と白川知佳子さん(金田)



成



人



お



新成人者は二十歳を迎えて誓いの言葉をそれぞれが記入し、掲示板にその思いを貼り付けみんなに宣言しました。

誓いをたてたその言葉を紹介し
ます。

- 社会に貢献できる人間になる
- 責任のある行動をする
- 一生懸命頑張る
- 自分の行動に責任を持つ
- 決められた時間を守る
- 自分の行動に責任を持ち、個性を大切にしよう
- 日々向上心を持ちつづける
- 何事も前向きに考え、一日一日を一生懸命生きる
- ちゃんとする
- 社会のルールを守る
- 夢を持ちその夢に向かって努力して頑張っていく
- 寝癖をなくす
- きちんと社員として働く
- 立派になる
- 後悔のない楽しくて面白い夢のある人生を送る
- 正しく生きる
- 大人になる
- 自分の意見をしっかりと言う
- 南部町の農業の底力になる
- 周りに気を配られる大人になる
- 発言、行動に責任を持つ
- まじめになる



成人者を代表して誓いを述べる米原さん

- 一つのことには責任を持って最後までやりぬく
- 成人者らしく行動する
- スーツが似合う人になる
- 日々精進する
- よき父親となる
- 恥じない生き方をする
- 春からは大阪で就職するので自立し、一生懸命働いて親孝行する
- ビジネス意識をもつ
- 愛する
- 自分に甘えない人になる
- 感謝の心をもって明るく元気に社会人として働く
- 自分の肉体が滅ぶまで背筋伸ばして生きていく
- 勇気、挑戦、学習をキーワードに進みつづける
- 何事も誇りを持って取り組む